

出場する選手の皆さんへ

選手の皆さんは、日頃から、ゴルフ規則や大会競技規定（競技の条件・ローカルルール）はもちろんのこと、ゴルフをする上での「マナーやエチケット」を守り、「ゲームの精神 (spirit of the game)」に則って、正々堂々と、公正かつ誠実にプレーしてくれていることと思います。

しかしながら、近年のジュニアゴルフ大会では、残念なことに、

- ルーティーンへの過度なこだわりや、次のプレーへの準備不足などによるスロープレー
- 自身のプレーにのみ集中するあまり、他のプレーヤーに対する配慮に欠ける行動
- コース保護を疎かにする（目土入れ、ピッチマークの補修、バンカー均しなど）
- ラウンド中（スタートから 18 ホール終了するまで）の、部外者（保護者・コーチなど）との過度な接触（ゴルフ規則 10.2aに抵触するおそれのある行為）
- 結果にのみ執着するあまり、スコアの不正な申告や、ルールやペナルティに関する不正

など、ルールやマナーに反する行動が問題視されるようになってきています。これらの行為は、ゴルフというスポーツのあり方を根底から覆す行為であり、断じて許されるものではありません。

ゴルフというスポーツは、「一人一人がルールを守ってプレーするという誠実さ」をプレーヤー全員が持っているという大前提のもとで成り立っています。法律は「これを犯すものが存在する」ことを前提に作られていますが、ゴルフ規則は「不正を行うプレーヤーはいない」ことを前提に作られています。

以下に、ゴルフ規則の中から、特に「行動規範」「マナー・エチケット」「プレーファスト」に関わる箇所（ゴルフ規則1、ゴルフ規則5）を掲載します。

今大会に出場する選手の皆さんが、ルールに則った誠実なプレーでフェアに競い合い、大会を通して、爽やかな気持ちよさや充実感を得られることを期待しています。

規則 1 ゲーム、プレイヤーの行動、規則

規則の目的： 規則 1 はプレイヤーに対してこのゲームの主要な原則を説明している：

- ・コースはあるがままにプレーし、球はあるがままにプレーする。
- ・規則に従い、ゲームの精神 (spirit of the game) の下でプレーする。
- ・規則に違反した場合は、マッチプレーの相手やストロークプレーの他のプレイヤーたちより潜在的な利益を得ることがないように自分自身で罰を適用する責任がある。

1.2 プレーヤーの行動基準

1.2a すべてのプレイヤーに期待される行動

すべてのプレイヤーは次の行動をとることによってゲームの精神の下でプレーすることが期待される：

- ・誠実に行動すること

例えば、規則に従う、すべての罰を適用する、プレーのあらゆる面で正直である。

- ・他の人に配慮を示すこと

例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレイヤーの気を散らさない。

- ・コースをしっかりと保護すること

例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

規則 5 ラウンドをプレーすること

規則の目的： 規則 5 はラウンドをプレーする方法を扱っている。プレイヤーは次のことが期待される：

- ・各ラウンドを時間通りに始める。そして、
- ・ラウンドが終了するまで各ホールを止めることなく速やかなペースでプレーする。
- ・自分のプレーの順番となったときに、40 秒以内（通常はさらに短い時間で）にストロークを行うことを推奨する。

5.6 不当の遅延；速やかなプレーのペース

5.6 a プレーの不当の遅延

プレーヤーは、ホールのプレー中、またはホールとホールの間のもいずれでもプレーを不当に遅らせてはならない。

規則 5.6a の違反の罰：最初の違反：1 罰打。2 回目の違反：一般の罰。3 回目の違反：失格。

5.6 b 速やかなプレーのペース

ゴルフのラウンドは速やかなペースでプレーすることになっている。各プレーヤーは自分のプレーのペースが他のプレーヤー(自身の組のプレーヤーと後続組のプレーヤーの両方を含む)のラウンドのプレー時間に影響を及ぼす可能性が高いことを認識するべきである。

(1) プレーのペースの推奨。

プレーヤーは、次に要する時間を含め、ラウンドを通じて速やかなペースでプレーするべきである：

- ・各ストロークのための準備と、ストロークを行うこと。
- ・ストロークとストロークの間の他の場所への移動。そして、
- ・ホールを終了した後、次のティーイングエリアへの移動。

プレーヤーは前もって次のストロークの準備をして、自分の順番になればすぐにプレーできるようにしておくべきである。プレーヤーがプレーする順番になったときは：

- ・障害や気を散らすものがなく、プレーできるようになった後、40 秒以内にストロークを行うことを推奨する。そして、
- ・プレーヤーは通常、推奨されている時間より速くプレーすることができるはずであり、そうするべきである。

(2) プレーのペースを支援するために順番を変えてプレーすること。

ストロークプレーでは、安全を間違いなく確保できる方法で「レディーゴルフ」でプレーすることができる(規則 6.4b 参照)。

以上 大会実行委員会